

当該世帯の主たる生計維持者は、広域 一郎であることを申し出致します。 氏名 広域 太郎

	主たる生計維持者	被保険者	被保険者
氏名	<u>広域 一郎</u>	<u>広域 太郎</u>	<u>広域 花子</u>
被保険者番号		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 1 2 1 2 1 2

※主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った方の場合は、次の1から3の項目は記入不要です。

世帯主以外の方が主たる生計維持者となる場合は生計維持者名、申請者名を記入してください。	令和2年の収入額、所得額		事業、不動産、山林、給与の各収入のうち、令和2年より10分の3以上減少する見込みの収入について記入してください。
		(再掲)持続化給付金	
給与収入	6,500,000円		

## 2 主たる生計維持者の減少が見込まれる収入等に係る令和3年の収入見込額

	(6)月までの実績額	(7)月以降の見込額	合計
(給与)収入	500,000円	250,000円	750,000円
( )収入			

## 3 保険金、損害賠償等補填されるべき金額（国、県から支給される支給付金は含みます。）

(給与)収入	100,000円
( )収入	

### 添付書類

(1) 保険金、損害賠償等により補填されるべき金額（国、県から支給するもの）  
 ※保険金、損害賠償等の補填がない場合、主たる生計維持者の場合は提出不要

(2) 申請理由により次のいずれかを添付

- ①主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った方の場合
  - ・死亡の場合：医師による死亡診断書の写し
  - ・重篤な傷病を負った場合：医師による診断書等（病名、治療方針等）の写し

②主たる生計維持者の事業収入が減少した場合

- ・令和2年の収入、所得がわかるもの（所得税確定申告書、住民税申告書、収支内訳書等）の写し
- ・令和3年1月1日から申請日前月までの事業収入がわかるもの（帳簿、通帳等）の写し

③主たる生計維持者の給与収入が減少した場合

- ・令和2年の収入、所得がわかるもの（源泉徴収票、所得証明等）の写し
- ・令和3年1月1日から申請日前月までの給与収入がわかるもの（給与明細、通帳等）の写し

④主たる生計維持者の事業の廃止または失業の場合

- ・②③と同様の令和2年の収入、所得がわかるものの写し
- ・②③と同様の令和3年1月1日から申請日前月までの収入がわかるものの写し
- ・事業を廃止または失業したことを証明するもの（廃業届、離職票等）の写し

申請月以降の収入は、1月から申請日の前月までの間で、最も収入の少なかった月の月額が12月まで続くものとする等により見込んでください。また、事業等の廃止や失業により今後の収入が得られない場合は0円としてください。